

平成 17 年度
高等研究院 研究プロジェクト提案書

記載の留意点

1. 記入するスペースが不足する場合は欄を拡張してもよい。
2. タイプ（大型研究費を伴う研究）に該当する研究プロジェクトは院外資金によって実施することとする。したがって、費用関連の欄（「高等研究院からの供与を期待する研究経費の内訳」7頁、）へは研究タイプ、に該当する場合のみ記入すること。
3. 研究代表者（およびその他の流動教員希望者）の研究分野は、日本学術振興会の平成17年度科学研究費補助金・系・分野・分科・細目表（高等研究院ホームページ <http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/> よりリンク有り）に基づくこと。
4. 本提案書に加えて、研究代表者（複数の者が流動教員となることを希望する場合はその全員）の履歴書、研究歴、研究業績リスト（流動教員を希望する研究者の研究業績等について意見を聴取することが可能な人物 [8頁参照] に外国人を挙げた場合は英文で書くこと）および 部局推薦の場合は部局長の推薦書、を提出すること。
5. 高等総合研究館での研究スペース供与を希望する場合は、9～10ページの各欄に必要な事項を記入のこと。研究プロジェクトが採択された場合は、本提案書が高等総合研究館への入居申請書も兼ねる。高等総合研究館の詳細は、高等研究院ホームページ (http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/IAR_Building_PublicCall/IARBuildingPublicCall.html) を参照のこと。

		プロジェクト期間				平成 _____ 年度 ~ _____ 年度	
研究プロジェクトのタイプ (該当するものに)		. . .				部局推薦・自己推薦の区分 (該当するものに)	
研究プロジェクト名		(和文)					
		(英文)					
研究プロジェクトに関わるキーワード (6つまであげる)		1 . _____		2 . _____		3 . _____	
		4 . _____		5 . _____		6 . _____	
研究代表者	所属部局・職名・氏名・連絡先	所属部局 _____ 職名 _____ 氏名(フリガナ) _____				電話・FAX _____ E-mail _____	
	研究分野・主要所属学会 (研究分野は日本学術振興会の科研費の分類によること)	分野	分科	細目名	細目番号	主要所属学会	
代表者以外の流動教員	所属部局・職名・氏名・連絡先	所属部局 _____ 職名 _____ 氏名(フリガナ) _____				電話・FAX _____ E-mail _____	
	研究分野・主要所属学会 (研究分野は日本学術振興会の科研費の分類によること)	分野	分科	細目名	細目番号	主要所属学会	

プロジェクトの目的

(研究プロジェクトのタイプ(~)を選択した理由も含めて記載すること)

プロジェクトの学術的な特色・独創性・国際性と期待される成果

(高等研究院で実施することにより、画期的な進展や成果が期待される点を具体的に記述すること)

プロジェクトの成果がもたらすと予想される波及効果

プロジェクトに関わる従来の研究経過・研究成果ないしは準備状況

研究組織

(流動教員となることを希望する者の氏名全てに を付すこと)

氏名	所属機関・部局・職	現在の専門	学位	役割分担

複数の流動教員を研究組織に含む理由

(特別な事情があって複数名の流動教員を研究組織に含む場合にはその理由と、各流動教員の役割分担について記述すること)

--

研究計画

(年度別の研究計画と期待される研究の達成度を具体的に記述すること)

--

主たる研究場所

現有設備 (既設の主要機器・設備)				
設 備 名	仕 様 (形式・性能)	所 属 部 局	専用・共用 利用の別	設置場所 (高等研究院 に設置を希望する場合は 必要面積 (㎡) を記すこ と)

新たに購入を希望する設備備品の明細

(高等研究院外からの資金による購入も含む。多数の図書、資料を購入する場合は「中国文化史関係図書」のようにある程度、図書、資料の内容が判明するような表現で記入すること。また、機械器具の場合は、単に 一式とするだけでなくその内訳も記入すること)

年度	購入希 望順位	品 名 ・ 仕 様	数 量	単 価	金 額	主として使用す る研究者及び設 置場所(高等研究院 に設置を希望する場 合は必要面積 (㎡) を記すこと)	購入資金の出所 (高等研究院から の購入資金供与を 期待するか否かを 記すこと)

高等研究院以外からの研究費の受入れ状況(過去に受け入れた研究費を含めて、主なものを10件以内。流動教員希望者が複数いる場合は各人の受入れ状況について区別して記載すること) (金額単位：千円)

受入れ期間	研究費の名称	研究費の提供者	研究課題	代表・分担	研究費の額

高等研究院からの供与を期待する研究経費の内訳

(研究タイプ、に該当する場合のみ記入。千円未満の端数は切り捨てる。)

事 項 (なるべく具体的に記入すること)	研究経費 (千円、費目ごとに記入)
平成 17 年度	
・設備備品費 ()	()
・消耗品費 ()	()
・旅費 ()	()
・謝金 ()	()
・その他 ()	()
平成 17 年度 合計	()
平成 18 年度	
・設備備品費 ()	()
・消耗品費 ()	()
・旅費 ()	()
・謝金 ()	()
・その他 ()	()
平成 18 年度 合計	()

平成 19 年度			
・設備備品費 ()	()
・消耗品費 ()	()
・旅費 ()	()
・謝金 ()	()
・その他 ()	()
平成 19 年度 合計		()
平成 20 年度			
・設備備品費 ()	()
・消耗品費 ()	()
・旅費 ()	()
・謝金 ()	()
・その他 ()	()
平成 20 年度 合計		()
平成 21 年度			
・設備備品費 ()	()
・消耗品費 ()	()
・旅費 ()	()
・謝金 ()	()
・その他 ()	()
平成 21 年度 合計		()
全 年 度 の 合 計 額		()
研究代表者（およびその他の流動教員希望者）の研究業績等について意見を聴取することが可能な人物 2 名の氏名・所属・連絡先			
(学外者で、かつ当該専門分野での見識ある研究者と見なされている者であること。また外国人をあげる場合には、別に提出する履歴書・研究歴・研究業績リストを英文で書くこと。記入欄が足りない場合は欄を複写して追加すること。)			
	氏名(フリガナ)	所属	連絡先(住所・電話番号・電子メールアドレス)
研究代表者に関する意見聴取者	1		〒
	2		〒

	氏名(フリガナ)	所属	連絡先(住所・電話番号・電子メールアドレス)
他の流動 教員希望 者(氏 名 _____) に関する 意見聴取 者	1		〒
	2		〒

以下(9~10頁)は高等総合研究館に研究スペースを希望する場合にのみ記入すること

(記入にあたっては、高等研究院ホームページの高等総合研究館利用者公募案内を参照すること
(http://www.iar.nagoya-u.ac.jp/IAR_Building_PublicCall/IARBuildingPublicCall.html))。

高等総合研究館での供与を期待する面積等

(1)研究室(居室) _____ m²

希望する階 第1希望 _____ 階 第2希望 _____ 階 第3希望 _____ 階

(2)実験室 _____ m²

希望する階 第1希望 _____ 階 第2希望 _____ 階 第3希望 _____ 階

(3)その他(資料室、作業室等) _____ m²

希望する階 第1希望 _____ 階 第2希望 _____ 階 第3希望 _____ 階

(1)~(3)の内訳(用途毎に必要な面積を記すこと)およびそれらが必要とされる理由を具体的に記載すること。
また建物の特定部分の供与が特に必要な場合はその理由を明記すること。

高等総合研究館で供与を期待する研究室・実験室における設置予定設備・機器等のレイアウト図

プロジェクトにおいて、遺伝子組み換え実験、毒物・劇物を使用する実験、あるいは著しい騒音・振動・臭気等
を発生させる実験をおこなうなど、環境保全・安全衛生のために特別の措置が必要となる可能性がある場合には、
その必要な措置について具体的に記載すること。

(但し、既存の設備等に加えて、必要な措置を新たにおこなうための費用は、原則として使用者が負担するものとする)